

5	水	17:00	西中学校地区学習会	6	木	10:00 17:00	やまびこサロン（西鴨） 小鴨小学校地区学習会
9	日	12:00	ばあばのランチ （中河原集会所）	12	水	17:00	西中学校地区学習会
13	木	10:00	やまびこサロン（天神野）	14	金	19:00	小鴨地区・上小鴨地区 人権問題講演会
18	火	9:00	手話教室 *8月はお休みです	20	木	10:00 17:00	やまびこサロン（中河原二） 小鴨小学校地区学習会
22	土	9:00	中部地区高等学校解放研 リーダー研修会				

小鴨地区同和教育町内学習会がはじまります！

小鴨地区では毎年7月～10月にかけて、各自治公民館で開催しています。

町内学習会のねらいは、「様々な差別や偏見、人権侵害が存在する中で生活しており、住民同士が意見を出し合うことで、

○自らが、同和問題（部落差別）をはじめとする身近な差別や偏見に気づく。

○自らが、みんなが幸せに暮らすためには何ができるかを考えて差別や偏見をなくする行動に繋げていく。

○学習会をととして、自分と他者（ひと）とが、差別や偏見を許さない・すべての人の人権が尊重される小鴨地

区のまちづくりに活かしていく。 ということがあります。

今年度のテーマ「身近なことから人権課題に気づこう」

（1）同和問題（部落差別）

（2）高齢者の人権

（3）その他の人権 *（1）及び（2）以外の人権課題

となっています。やまびこ人権文化センターでも、学習会で活用いただけるDVDの貸し出しをしております。ぜひ、ご活用ください。



人ある限り人権を



発行 やまびこ人権文化センター

住所 倉吉市中河原 772-6 電話・FAX 0858-28-4265

E-mail yamabiko@ncn-k.net

7月10日から8月9日は部落解放月間です

部落解放月間は「同和对策事業特別措置法」が施行された昭和44（1969）年7月10日を記念して、鳥取県が翌年の昭和45（1970）年に制定しました。

毎年7月10日から8月9日の期間中、一人ひとりが人権・同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくよう、講演会や研修会などさまざまな啓発事業を行っていますので、みなさんが是非ご参加ください。

人権問題講演会

「部落問題の解決に向けて」



【日時】7月14日（金） 午後7時から

【会場】小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター

倉吉市中河原 772-6

【講師】かわぐち としひろ
川口 寿弘さん

鳥取県隣保館連絡協議会 会長



（共催） 小鴨地区同和教育研究会、やまびこ人権文化センター、小鴨コミュニティセンター、西中校区同和教育研究協議会地域保護者部会、上小鴨地域づくり協議会人権教育部、上小鴨コミュニティセンター

あなたは、どう考える？感じる？



倉吉市人権・同和問題に関する意識調査の結果

★身元調査（結婚）について
Q：結婚のとき、家柄・財産、親の仕事や社会的地位などの身元調査をすることについて、あなたはどのように思いますか。

選択項目	市全体	小鴨地区
1 当然である	11.1%	3.8%
2 おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	18.6%	14.1%
3 間違っていると思うし、すべきではない	47.2%	57.7%
4 わからない	20.6%	20.5%
5 無回答	2.4%	3.8%

身元調査については「3 間違っていると思うし、すべきでない」が最も高いが、47.2%と半数に満たない。「1 当然である」は 11.1%である。前回（平成 24 年度）の数値では、「すべきでない」と感じる割合は 46.8%、「当然である」と感じる割合は 16.1%であった。（市民意識調査報告書概要版より抜粋）

★因習・迷信について
Q：あなたは、「結婚式は大安の日にする」とか、「葬式は友引の日はしない」というような因習や迷信をどう思いますか。

選択項目	市全体	小鴨地区
1 昔からの言い伝えやしきたりを守るのは当然のことだと思う	22.6%	21.8%
2 おかしいと思うが周りと同じようにしている	31.9%	37.2%
3 因習や迷信にはこだわらない	28.9%	25.6%
4 その他	11.0%	6.4%
5 無回答	5.6%	9.0%

因習や迷信については、「1 昔からの言い伝えやしきたりを守るのは当然のことだと思う」（22.6%）、「2 おかしいと思うが周りと同じようにしている」（31.9%）を合わせて5割以上の人が因習や迷信を肯定、容認している。「3 因習や迷信にはこだわらない」とする回答は 28.9%と2番目に高い。前回（平成 24 年度）の数値は、「しきたりを守る」人の割合は 31.5%、「間違っていることは改めたい」人の割合は 25.9%であった。「昔からの言い伝えやしきたりを守る」と答えた人の割合は、平成 24 年度より 8.9 ポイント低くなっている。（市民意識調査報告書概要版より抜粋）



次回は
「同和問題とあなた自身の関わり」
「差別行為への対応」を掲載します。

2023年度

小・中学校 地区学習会はじまりました！



5月12日 小鴨小学校の開講式・5月24日 西中学校の地区学習会の開級式がありました。参加児童・生徒は沢山の人の前に、大きな声で一年間のめあてを発表しました。

小・中学生、共に「勉強に頑張りたい」「あいさつをちゃんとしたい」「今年も調査活動を頑張りたい」「休まず参加したい」「出来る事が去年増えたから今年も増やしたい」等ありました。学習会を通して「言葉で伝える」「行動する」ことを学んで欲しいとの願いがあります。

学習会だけではなく、日々の生活の中での積み重ねがいつか自分自身の大切な人・物を守る事ができる力になるはずです。学び多き時間の中の1つの学習会が、子どもたちの成長につながる様に、私たちも一緒に取り組んでいこうと思います。

○小学校：毎週木曜日 17：00～18：00

○中学校：毎週水曜日 17：00～18：00

子どもたちが頑張っている姿を見に来てください。

＊開催場所は、毎週変わります。

やまびこ人権文化センターにお問い合わせ下さい。（0858－28－4265）

～やまびこ図書～



倉吉市には「人権絵本作成委員会」が平成14年から発足しました。今年で21年目になります。「被差別部落の歴史」「こどもの人権」「障がい者（児）問題」「国際理解」「多文化理解」など様々なテーマで作成をしています。作成にあたり、関係する方の聞き取り、子どもたちと作りあげたもの、等の作品が出来上がっています。出来上がった本は、倉吉市内をはじめとする保育園や認定こども園・小学校・図書館などに配付しています。「親子の読み聞かせ」「人権学習の教材」「貸し出し」として活用がされています。やまびこ人権文化センターにもありますので、手にとり読んでみませんか？
今月は、初めて発刊された「じぞうぼんのよるに」を紹介します。



この絵本は「天神野」の地蔵盆を元に作成されています。厳しい自然条件の中での「天神野台地の開拓」…開拓を支えた水路は土を人が掘ったもので、その水路で子どもが命を落とす事が多くあり、亡くなった子どもたちの霊を供養しようと地蔵様が祀られるようになったことが始まりのようです。
天神野では、地区の子どもから大人が公民館に集まり、供養と共に交流も出来る地区行事のひとつです。